

会 議 報 告 書			
会議名	令和8年度【あまべ荘】地域連携推進会議		
日 時	令和8年1月26日（月） 14：30～15：30		
場 所	おおぞら会議室		
出席者	利用者代表：Hさん、家族代表：Aさん、地域代表：Aさん、町人権擁護委員：Nさん、		
	行政代表：美波町Sさん、牟岐町Hさん、海陽町Tさん 事業所職員：（南山良美、井坂千代）		
司 会	南山 良美	記録	井坂 千代
開催理由	グループホームの運営状況や利用者支援の内容について地域関係者へ報告を行い、意見交換を通じて地域との連携強化および運営の透明性向上を図るため開催した。		
	議 事 録		
1, 議題1	事業所・地域との連携⇒事務局より地域連携推進会議の目的について 利用者が安心して生活できるよう、関係機関及び地域関係者との連携を深め、支援の質の向上を図るとともに、地域に開かれた事業運営を推進することを目的に開催。		
2, 議題2	事業所やサービスの透明性・質の確保するためどのような取り組みをしているか。 ・利用者一人ひとりのニーズに基づいた個別支援計画の適切な作成及び定期的な見直しを実施している。 ・職員研修の実施 ⇒・毎月人権擁護・虐待防止委員会を開催し、利用者の立場に立った思いやりのある支援に努めている。 ・身体拘束適正化、感染症対策等の研修を行っている。 ・毎年、全国グループホーム研修会に職員を派遣し、職員の支援技術及び専門性等最新の制度・支援内容の習得に努めている。 ・利用者及び家族からの意見・要望の把握とサービス改善への反映 ・関係機関との情報共有及び連携強化（企業・日中活動事業所・医療・行政等） ・事故・ヒヤリハット事例の報告と再発防止策について検討		
3, 議題3	参加者からの意見 ・グループホームでの利用者の生活の様子やサービス内容、支援方針について、分かりやすく説明してくれたのでよく理解できた。 ・利用者の意見や希望を取り入れているので良いと思った。 ・地域の行事に参加したり、気軽に町内で話かけたりするので地域から理解されている。		

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の草刈り等、ボランティア活動に参加しているのは良い。住民が高齢化しているので、継続して活動してほしい。 ・グループホームで旅行に行ったり、余暇支援が充実していると思う。 ・災害指定区域に立地しているので、今後も地域の防災訓練に参加し、避難等利用者の安全確保に努めてもらいたい。 ・夜間等、職員が不在の時の安全確保は？→アルソックの機械警備装置を各部屋に設置している。何かあればアルソックの警備職員が駆け付けてくれる。また発報と同時に本部のセンターにも通報され、職員がかけつけるよう体制整備をしている。各部屋に緊急連絡網を貼り、すぐに連絡できるよう日頃から訓練している。 ・保護者代表⇒楽しく生活しており、安心している。また体調が悪い時はすぐに通院等対応してくれるので安心できる。 ・利用者代表⇒グループホームの生活は落ち着けるし楽しい。希望を出せば聞いてくれる。世話人さんや仲間と話すのは楽しい。 ・毎月、第三者委員との相談日を設け、利用者さんから直接本音を聞く機会があるのが良いと思う⇒言いにくいことでも言えるのは、透明性につながっていると思う。
4, その他	<p>本日、参加者さんからいただいた様々なご意見等は、グループホーム運営に生かしていきたいと思う。また、今後も地域連携推進会議を定期的を開催し、地域や関係者からの意見や助言を事業運営に反映させることで、より質の高い、信頼されるサービス提供を目指していきたい。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p> <p>*その後、15:30～16:30まで、グループホームの各ホームを見学した。</p>
	備 考
	*次回開催予定； 令和9年1月頃
作成年月日	令和8年1月26日(月)
報告者職氏名	あまべ荘 サービス管理責任者・井坂千代